

組織部速報

2017年11月16日

No. 4

本日、回答指定日！！

本日は年末手当交渉の回答指定日です。11月9日に行った第4回交渉で貨物会社は「夏季手当も難しい」と、手当抑制姿勢を明らかにして以降、現在に至るまでその姿勢を変えていません。この間の組合員の苦勞を「感謝する」と、言葉だけで済まそうとしています。

ふざけるな！です。

18年連続ベアゼロ、夏季手当は1.6カ月、鉄道事業部門の黒字達成、中間決算は過去最高益。これらは全て組合員が職場で歯を食いしばって努力した結果なのです。この現実を会社経営陣は直視しなければなりません。

各地本は昨日から各支社に「再要請行動」を行い、本社に対して年末手当について誠意ある回答をするよう要請しています。

中央本部は本日本社要請行動を取り組みます。改めて①夏季手当の結果に組合員は納得していない。②職場は欠員状況の中で奮闘している。③臨貨運転に協力し収入確保・拡大に寄与している。④会社への失望から若年退職が止まらないことを突き付けて、誠意ある対応を迫ります。

職場では常駐体制が敷かれ、あらゆる取り組みが展開されています。中央本部は回答指定日にこだわって交渉を積み上げます。共に闘いましょう！！